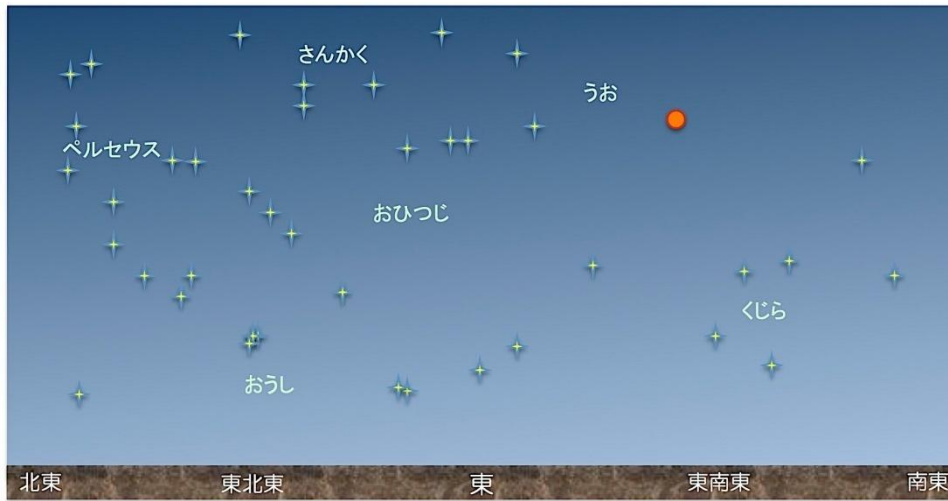


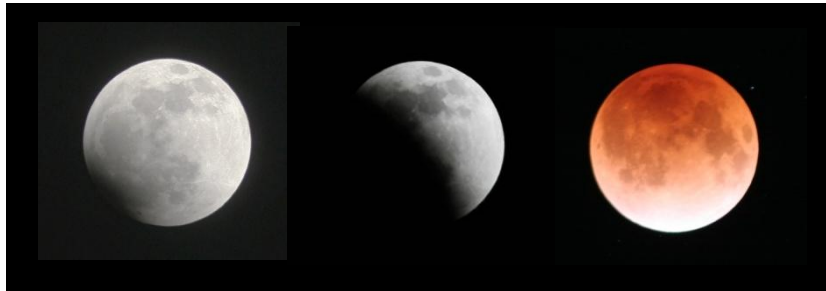
10月8日 皆既月食を見よう！



東の空に見えます

皆既月食の中心時刻は、**19時55分頃**です。左の図はその時刻の空の様子です。高さは30° くらいなので、あらかじめ見晴らしのよい場所を見つけておきましょう。皆既月食中の暗くなった月の周りには、星ぼしが見えるはずですよ。

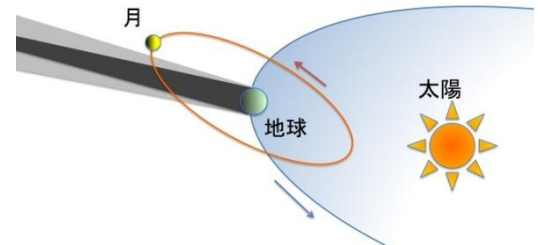
国立天文台による予報時刻
月食の始まり 18時15分
皆既月食の始まり 19時25分
皆既月食の終わり 20時25分
月食の終わり 21時35分



この写真は、2011年12月に見えた皆既月食です。月は、いつも左側から少しずつ欠けていきます。これは、月が地球の周りを回る運動(公転)の方向を示しています。すっぽり隠れた皆既月食のとき、月は真っ黒にならず、暗いオレンジ色に見えます。太陽の光の中で、赤い光が地球の大気を通り抜け、照らしているからです。

月食が起こるわけ

地球は太陽の周りを回り、月は地球の周りを回っています。太陽と反対方向には地球の影が長く伸びています。この影に月が入り込むと、月食が起こります。月食が起こるのは満月の時です。でも、いつも満月の時に月食になるわけではありません。月が地球を回る道すじ(軌道)は、少しだけ傾いている(約5°)のです。月食は世界中のどこかで、1年間に2回ほど見られますが、今度の月食でいちばん見やすい地域は、私たちの日本です。



[文・写真・図の構成]

鈴木 文二(すすき ぶんじ)

日本天文学会、日本惑星科学会、天文教育普及研究会 会員

元NHK高校講座(地学)講師、主な著書、「天文学入門(岩波ジュニア新書)」、「彗星の科学(恒星社厚生閣)」

発行: ふくしまの宇宙(そら)プロジェクト

ブログ : <http://blogs.yahoo.co.jp/fukushimahontonosora>

mail : fukushimahontonosora@yahoo.co.jp

代表および編集 : ヒゲメガネ犬

福島「ほんとのそら
(空・宇宙)」を
さまざまな形で
発信します

